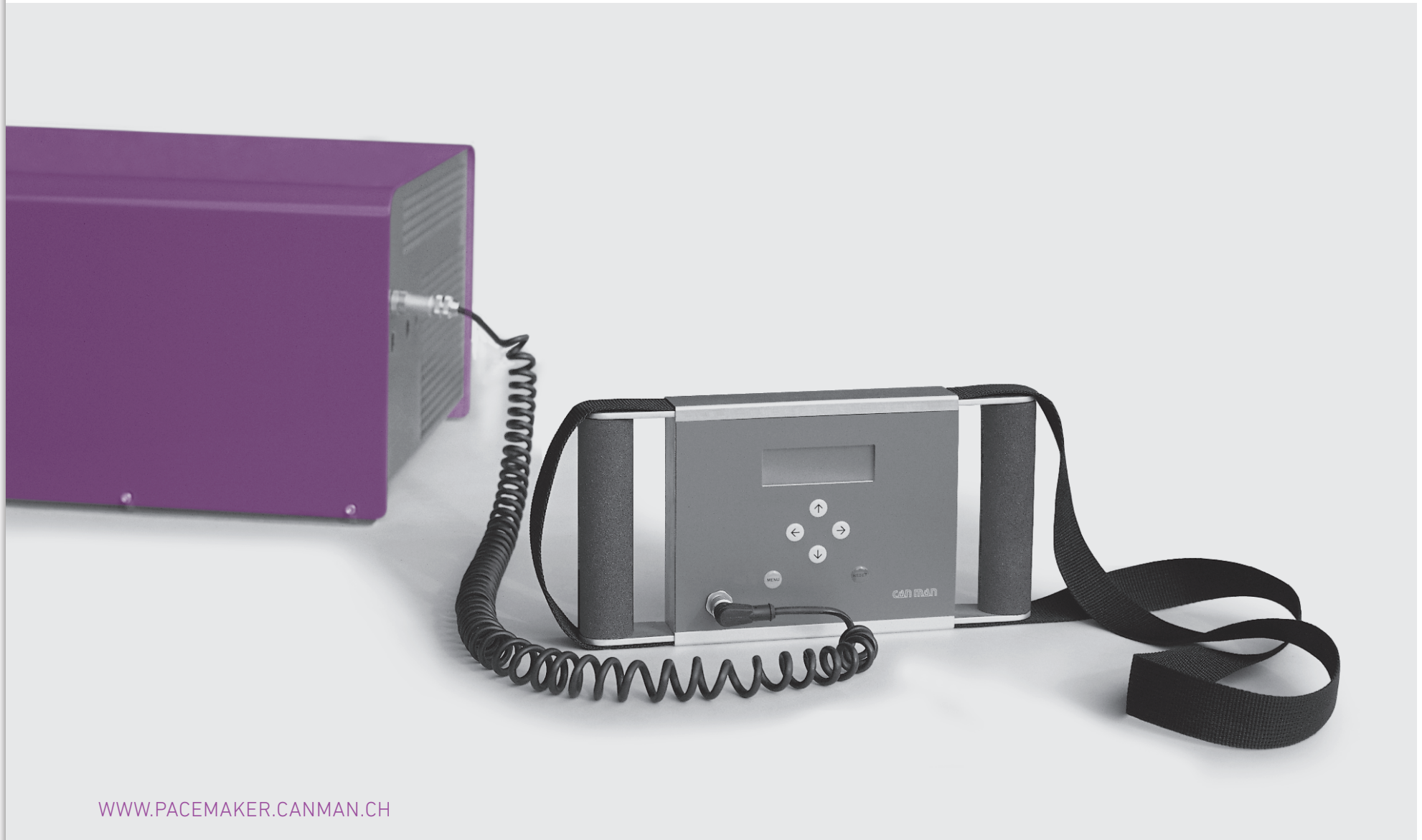


Pacemaker HF™

CAN MAN



WWW.PACEMAKER.CANMAN.CH

Pacemaker HF™ の概要

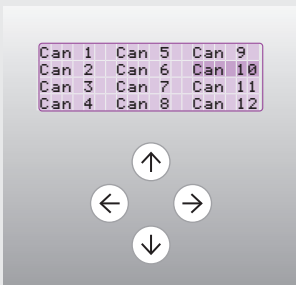
- 1

コンパクトサイズ、静かでメンテナンスフリー
- 2

生産ライン速度を向上させ、製品品質も向上させます
- 3

全てのタイプの溶接機に搭載可能。一般電気技術者にて据付も容易に可能
- 4

これまで世界中で500台以上の溶接機に搭載しアップグレードを実施済み



設計、製造及び組立は全てスイス製

互換性

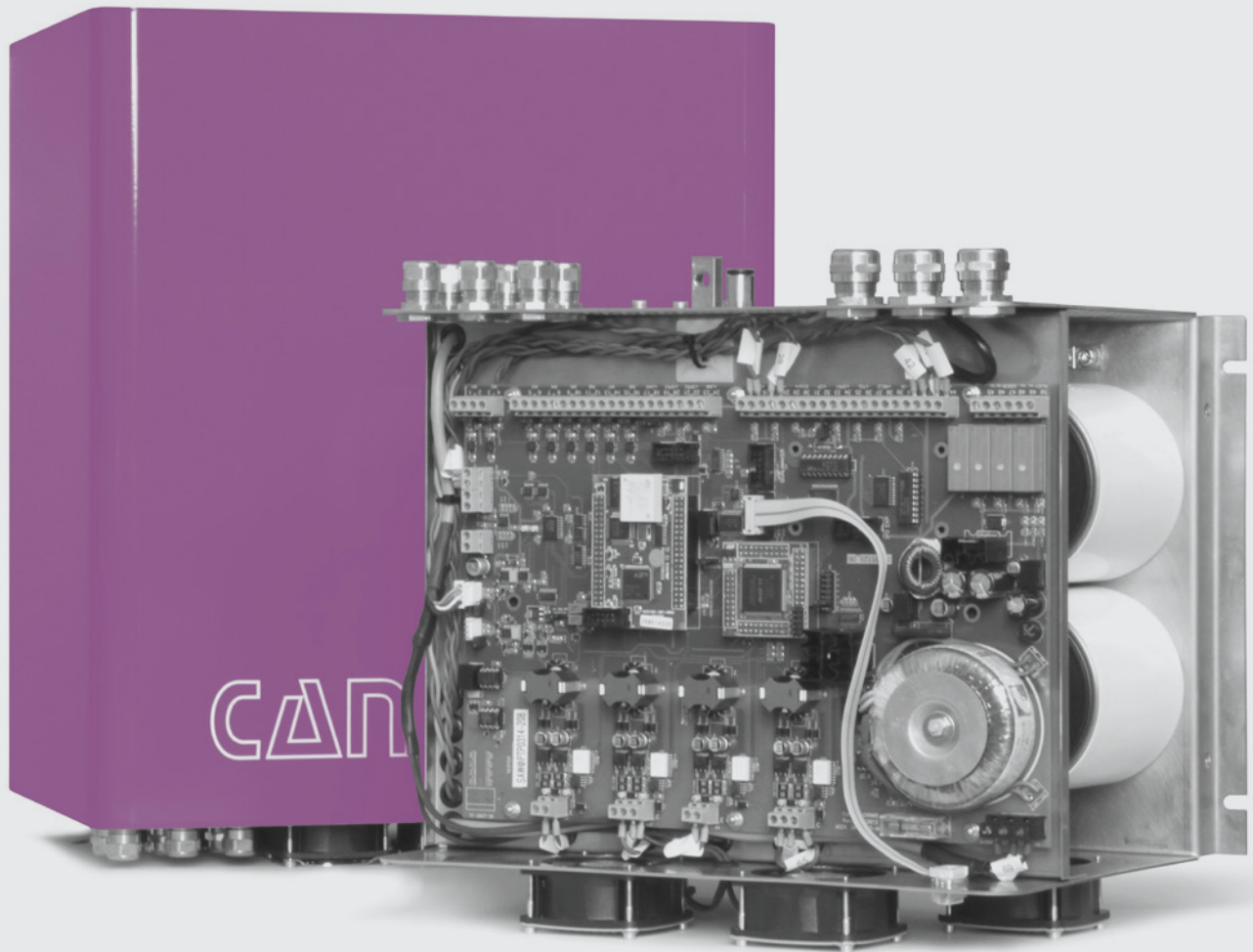
最新デジタル技術を搭載したPacemaker HF™は旧来の機械式（モータ駆動）ジェネレーターに取って代るのみでなく、近年は旧式インバーターに対してもその優位性からPacemaker HF™への変更が行われています。互換性に優れるPacemaker HF™は御社工場の全ての溶接機に適用可能なソリューションです。

据付とセットアップ

据付は容易で、研修を受けた御社電気技術者にて据付可能です。機械設置後はインパルスを作動させ、既存設備の誘導性を測定し、電力のみでなく溶接機必要周波数も削減します。1～2日で据付は終了し、生産を再開できます。

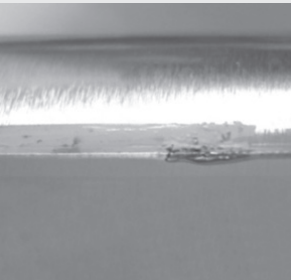
プリセットモード

缶種毎の設定は全てタッチパネル調整可能で、設定を保存し、同じ缶種を生産時、設定されたデータを読み出し選択可能です。デジタル診断コントロールが生産中に発生した溶接エラーやシステム関連のエラーを可視化します。



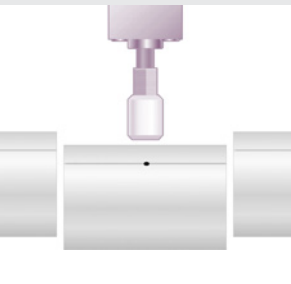
ワイヤーブレイクプロテクション

溶接電流値と周波数を設定した後、許容変動範囲を%単位で設定可能。この特殊機能により、溶接部へのオーバーラッカーや異物によるワイヤーブレイクや溶接ローラーへのダメージを防ぎます。



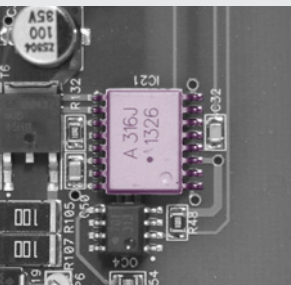
品質管理

Pacemaker HF™から出力されるデジタル情報はCan Man製溶接モニター（Can Man Qualimaker）と連動可能。（他社製溶接モニターにも搭載可能）溶接モニターを未設置の場合はオプションで缶エジェクターも設置可能。



ショート（漏電）保護

旧式の溶接機トランスは漏電のリスクが極めて高いです。Pacemaker HF™はナノ秒単位で漏電を検知し、直ちに電流供給をストップさせます。この機能によりPacemaker HF™本体および関連電気部品の損傷を防ぎます。



技術データ

デジタル周波数インバータ

	PacemakerMicro™	Pacemaker400™
溶接周波数	最大 600 Hz	最大 1000 Hz
ピーク電流	200 A	400 A
溶接スピード	10 – 40 m/min	10 – 140 m/min
	Pacemaker1000™はドラム缶用溶接機に搭載可能	

節約効果*(kWh)

消費/kWh	ジェネレーター	Pacemaker	節約量
1時間当たり	23.08	8.82	14.26
1シフト当たり	138.46	52.92	85.54
1日当たり	415.38	158.76	256.62
1週間当たり	2076.92	793.80	1'283.12
1年間当たり	99'692.31	38'102.40	61'589.91

*上記の節約量計算は次の条件を想定しています:

出力	15 kW	可動週数	年間 48
ジェネレーター	65 % 効率	稼働日	週 5
Pacemaker	~ 100 % 効率	シフト数	日 3
ライン稼働率	60 % 効率	勤務時間	シフト 6

個別ケースの節約量計算はwww.pacemaker.canman.chをご参照ください。

Can Man AG

Muelisacker 221 T +41 62 777 444 0
CH-5705 Hallwil F +41 62 777 444 1

sales@canman.ch
www.canman.ch